



令和6年12月28日
ななかいこども園

にじいろだより

NO. 20

発表会ではたくさんの拍手をありがとうございました。子ども達とても頑張っていてできていましたね。今は、発表会にやったお遊戯を、朝の体操の時間にみんなで一緒にやったりして楽しんでいます。そして明日から年末、年始のお休み開始で8日間のお休みとなります。おうちで過ごす大晦日、お正月。きっとそれぞれの家庭での風習があると思います。家庭や親戚と楽しく過ごし、うちの人と色々な体験をして、スキンシップをたくさん取ってくることでしょう。いろいろな体験をしたり、スキンシップを取ったりすることはとってもいいことです。それは、後伸びする力といわれる「非認知能力」育つと言われています。今の保育で大切といわれている、非認知能力を育てるポイントをご紹介します。

【「非認知能力を育てる」子育てで大切なこと】

- ①子育てのスキンシップや甘えなどを通して心の安定基地を作る。
- ②子どもの個性（その子らしさ）や主体性（自己決定）を大切にする。
- ③子どもが頑張っている姿を褒め、小さな成功体験を大切にするなど、自己調整力を育てる。
- ④多様な遊び体験を通して、好奇心を持ったり、夢中になる経験をする。
- ⑤外遊びを通して、多様に体を動かしたり、自然に触れたりする経験をする。
- ⑥絵本の読み聞かせを通して、コミュニケーションや言葉への興味を大切にする。

さて、ポイント中でも出てきた、読み聞かせですが、今年度もたくさんのお友達、おうちの方々が貸し出しを利用してきています。中にはすでに40冊も利用している子がおり、総数328冊も利用して頂きました。昨年よりも70冊近く多い計算です。好きな本は何度も何度も借りている様子がみられました。今後、欲しい絵本や、感想などもお聞かせくださると嬉しいです。お持ちしています。

【絵本の貸し出し】

- 貸出方法
- ①お迎えの時に本の貸し出しを利用することを先生にお伝えください。
 - ②絵本を一冊選んでください。（クラスの本棚でも職員室前の本棚でもかまいません。
本は季節ごとによって変わっていたり、保護者向けの本もあつたりします）
 - ③貸出ノートに、日付、借りた本、園児名を記入してください。
 - ④貸出期間は1日～1週間です。
 - ⑤返本は、朝、先生に渡してください。

さて、今年最後のにじいろだよりになりました。「おいしく食べよう」シリーズはまた来年続きます。今年も、大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

切り取り

欲しい本・本や取り組みの感想など

（名前

）

[]